

令和8年度 枚方市立第二中学校 学校運営方針

(1) 教育目標： 校訓「自主・敬愛」

- ・ 校訓「自主・敬愛」の精神を基盤とした人格の完成をめざす。
- ・ 礼節を重んじ、誠を尽くし、豊かな心で社会に貢献する人材を育成する。

(2) 令和8年度学校教育努力点

自ら 考え、挑み、未来をそうぞうする力の育成

(3) めざす生徒像

- ① 自ら学び、判断、行動できる生徒
- ② 自他を尊び、高め合える生徒
- ③ 「ジブンゴト」として考えられる生徒

枚方市立第二中学校

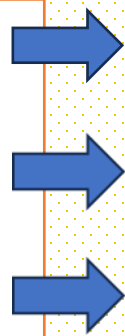


幸せな未来をそうぞうする

環境・エネルギー・人口・食糧・自然災害などの課題が健在すると予測されている
2050年頃に社会の中心を担う人材の育成を視野にいたれた教育活動

二中学生に高めたい力

自己肯定感
人間関係作り
将来や社会との接点
主体的な学び
進路意識



これまでの取り組み

- 総合的な学習の時間を中心にしたPBL
- 地域人材を活用した体験的な学習の充実
- ピアサポート・アンガーマネージメントなど将来に必要なコミュニケーション力の育成
- AIを活用した授業研究の推進

令和8年の取り組み

- 総合的な学習の時間を中心にしたPBLの充実
授業時数特例校制度を活用して特別な教育課程を編成し、異学年交流などを通して、実生活・実社会の課題を解決し、幸せな未来を創造する探究学習
- 自律を促す学習スタイルと支援
AI活用をした授業研究の継続・個別最適な学びの研究



学校教育努力点
めざす生徒像

自ら考え、挑み、未来をそうぞうする力の育成

- ① 自ら学び、判断、行動できる生徒
- ② 自他を尊び、高め合える生徒
- ③ 「ジブンゴト」として考えられる生徒

枚方市立第二中学校



幸せな未来をそうぞうする

令和8年度 授業時数特例校制度を活用した

特別な教育課程を編成



国語・社会・数学・理科・英語の授業時数を全学年、5時間分、総合的な学習の時間に上乗せすることで、探究的な学習の充実を図ります。学習指導要領に定められた各教科で学ぶ内容が変わることはありません。

	第一学年	第二学年	第三学年
国語	135 (140)	135 (140)	100 (105)
社会	100 (105)	100 (105)	135 (140)
数学	135 (140)	100 (105)	135 (140)
理科	100 (105)	135 (140)	135 (140)
音楽	45 (45)	35 (35)	35 (35)
美術	45 (45)	35 (35)	35 (35)
保健体育	105 (105)	105 (105)	105 (105)
技術・家庭	70 (70)	70 (70)	35 (35)
英語	135 (140)	135 (140)	135 (140)
道徳	35 (35)	35 (35)	35 (35)
総合的な学習の時間	75 (50)	95 (70)	95 (70)
特別活動	35 (35)	35 (35)	35 (35)
総授業時数	1015 (1015)	1015 (1015)	1015 (1015)

※ (数字) は標準時間を表しています。

枚方市立第二中学校



幸せな未来をそうぞうする

令和8年度総合的な学習の充実について

▶問題発見・解決能力の育成

課題の選択と自己評価活動の充実

▶教科等横断的な資質・能力の育成もしくは探究的な学習活動の充実

長期的・多角的な視点を持って、協働して課題に取り組む。



▶計画

(1学期) オリエンテーション、身近な生活での探究学習

(2・3学期) 異学年(1,2,3年)を交えた構成で、

20程度のテーマの中から、課題を選択し、

「未来をそうぞうする」ための学習活動を行う。



▶期待される効果

・課題の選択と自己評価活動を通して、問題解決能力と自己肯定感の向上

・長期的・多角的な視点を持って、

①協働してジブンゴトとして課題に取り組む姿勢の育成

②多様な考え方に会うことで、深い学びを実現する。

枚方市立第二中学校

